



早いもので来週より3月に…

「一月往ぬる 二月逃げる 三月去る」という言葉があります。正月から3月までは行事等が多く、あっという間に過ぎてしまうことを表しています。



ついこの前、3学期をスタートしたように思いますが、早いもので来週より3月を迎えます。今週より、6年生の卒業式練習もスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、参観日等の中止、校外での学習や全校児童が体育館に集まる活動の一部中止等を余儀なくされておりますが、今は、しめくくりの3学期としてできることをしっかりと行っているところです。

春の訪れとともに、新型コロナウイルスが落ち着くことを願うばかりです。

給食に感謝！ 食べられることに感謝！

1月24日～30日は、「全国学校給食週間」でした。学校給食は、今から130年ほど前の明治22年に山形県の私立学校で貧困家庭の児童に対して無償で昼食を提供したことから始まったと言われております。



本校では1月25日(火)に、保健給食委員会の子どもたちが中心となって、業間の時間に「給食感謝放送」(新型コロナウイルス感染症の関係で集会が実施できないため)を行い、モニターを通して、給食に関する絵本の読み聞かせやクイズなどを視聴しました。また、各学年で給食共同調理場やパン屋さん、牛乳屋さんへ、感謝のメッセージ(寄せ書き)を作成し、お送りしたところです。

当たり前のように食べている給食ですが、家庭での食事も含めて、あったかいご飯が食べられることに感謝する機会になればと思っています。



[給食を食べる1年生]

地域の教育資源を活用して…

本校では授業において、地域に出掛けていたり、地域の方々に学校にお招きし指導をしていただいたりと、「地域の人材や素材を活用した学習」を積極的に取り入れております。どの学校でも実践していることではありますが、これほどまでに積極的かつ広範囲で取り組んでいる学校はあまりないのではないかと思います。私も通山小学校に来て、一番驚いたことがこのことでした。地域の人材や素材を取り上げることは、子どもたちにとって学習をより身近に感じるとともに、地域を愛する気持ちも育っていくと考えています。本校の特色の一つとして、今後とも積極的に取り組んでいきたいと考えております。地域の皆様におかれましては、御理解、御協力をいただけたら有り難いです。



《地域の人材や素材を活用した学習の例》

- * 生き方教室 [6年] (ピーマン農家・畜産農家・図書司書等) * 稲作体験 [5年: 苗作り、田植え、稲刈り] (JA青年部) * 芋作り体験 [1・2年: 植え付け、収穫] (保護者)
- * 郷土学習 [4年: 浜うどん、びんちゃんコロケ等] (漁協・農協・商工会等) * 農業体験研修 [2~6年: 果物・野菜の収穫、バイオノ実験等] (農業大学校)
- * 昔の遊び [1年] (長寿会) * 町探検 [1年: ルビナスパーク等、2年: 平山商店・善太郎屋等]
- * 観察学習 [3年: 海の生き物(通浜)、6年: 地層(通浜)] * ミシン補助 [5・6年] (地域協力者) など



[生き方教室：ピーマン農家（6年）]



[ふるさと学習：浜うどん（4年）]

《 3 月 》 ◇◇◇ 主な行事予定 ◇◇◇ 《 4 月 》

4日(金) お別れ遠足(弁当の日)

17日(木) ふれあい読書

23日(水) 卒業式前日準備

24日(木) 卒業式

25日(金) 修了式・大掃除

* 3月26日(土)~4月6日(水) 春休み

* 3月30日(水) 離任式



7日(木) 始業式・新任式・大掃除(教室移動等)

11日(月) 入学式前日準備

12日(火) 入学式

18日(月) 地区集会

* 4月18日(月)~25日(月) 家庭訪問

19日(火) 全国学力・学習状況調査(6年)

28日(木) 参観日



※ 新年度についてはあくまで予定です。変更の可能性があります。